

い 5/12
ざという時のために

北部中学校救命救急講習会

北部中学校の2年生を対象に救命救急講習会が開催されました。北部中学校では新型コロナウイルスの影響により、中止となった年もありましたが、20年以上も継続して救命救急講習会が開催されています。生徒たちは、人命に関わる大事な知識として、町消防本部の隊員の説明を真剣に聞き、胸骨圧迫やAEDの使用方法について積極的に取り組んでいました。



胸骨圧迫についての指導を受ける生徒



切った紐をはんだごてで溶接する作業

未 5/14
来の発明家を育てよう!

幸田町少年少女発明クラブ

愛知工科大学で幸田町少年少女発明クラブが開催されました。本年度は全10回が予定されていて、この日は第1回講座としてハゴイタパズルを作りました。ハサミやカッターなどを使う工作でしたが、切った紐をはんだごてで溶接する作業もありました。指導員に教えてもらったり隣同士で教え合ったりして、一生懸命完成を目指していました。

い 5/17
ち早くお届けします

温室モモの初収穫

東海地区では幸田町のみであるハウス栽培のモモの収穫が始まりました。須美区の加藤伊七さんのハウスでは3年ほど前に出荷し始めた新品種「さくひめ」の収穫が開始されました。加藤さんは「さくひめ」について、「小ぶりだが、種が小さく果肉が厚いため食べ応えがある」と語ってくれました。収穫されたモモは名古屋などの県内を中心に出荷されます。



加藤さんによる「さくひめ」の初収穫



間隔に注意しながら田植えをする児童

収 5/23 穫が待ち遠しい

豊坂小学校 田植え

豊坂小学校で5年生による田植えが行われました。豊坂小学校は敷地内に田んぼがある町内唯一の小学校です。「野場の美しい自然を育む会」の指導のもと、うるち米の「あいちのかおり」やもち米の「十五夜もち」に関することや、苗を植える間隔などについて学び、児童同士で息を合わせて取り組む姿が見られました。

3学期には餅つきも予定されており、収穫が待ち遠しい田植え体験となりました。

災 5/24 害に備える！

災害対策研修会

区長、地域安全女性推進委員、災害情報地区調査員（町職員）を対象とした災害対策研修会を開催しました。当日は、名古屋大学減災連携研究センター副センター長の田代喬^{たしろ たかし}特任教授を講師に招き、「流域治水と地域の特徴を理解して、激甚化する洪水に備えましょう」と題して講話をいただきました。参加された皆さんは防災意識が高く、熱心に講話を聞いていました。

近年、毎年のように各地で発生している、局地的大雨や集中豪雨の被害を最小限にするため、今後も地域の皆さんを対象とした研修会などを実施していきます。



田代特任教授による防災講話



階梯操法を披露する第4分団員

訓 6/11 練の成果を発揮！

幸田町消防団競練会

防災広場で消防団による競練会が開催されました。

消防団員による機械器具の取り扱いと消防操法の基本について、3つの部門で優勝を目指し競い合いました。

当日は多くの町民が応援に訪れ、地域防災のために頑張る消防団員に熱い声援を送りました。

結果は以下のとおりです。

総合優勝 第4分団 準優勝 第2分団

(各部門優勝)

階梯操法 第4分団

小型ポンプ実戦操法 第4分団

ポンプ車実戦操法 第4分団

消防団では、ともに活躍する仲間を募集しています。



火点に放水する女性団員